

第37回構造工学シンポジウム

構造工学論文集 Vol.37 B の発刊に伴う標記シンポジウムを下記により開催します。今回も構造工学論文集 Vol.37 B の掲載論文の紹介と討議をこのシンポジウムで行います。なお、土木学会からも、同時期に構造工学論文集 Vol.37 A が刊行され、掲載論文の紹介と討議も並行開催されます。

〈主催〉日本学術会議構造工学研究連絡委員会、日本建築学会、土木学会
期日——4月3日(水)～4日(木)

会場——日本学術会議(東京都港区六本木7-22-34 ☎03-3403-6291)
地下鉄千代田線「乃木坂駅」下車・日本学術会議側出口左側徒歩1分)

参加費——無料、参加自由

構造工学論文集 Vol.37 B の頒布——1991年3月中旬刊行。定価3000円。本シンポジウムで紹介される構造工学論文集 Vol.37 B の購入を希望される方は注文部数、送付先、代金を添えて住所・電話番号をご記入のうえ日本建築学会構造委員会構造工学論文集編集小委員会あて(〒108 東京都港区芝5-26-20)にご注文ください。なお、シンポジウム当日、会場にても頒布いたします。また、構造工学論文集 Vol.37 A の購入を希望される方は土木学会(〒160 東京都新宿区四谷1丁目無番地 ☎03-3355-3441)にお申し込みください。

問合せ——日本建築学会事務局研究事業課 野口 ☎03-3456-2051

●建築部門プログラム(発表時間12分、質疑応答3分)

4月3日(水)第1日目(12:25～17:15)

会場:1階ホール

開会の辞 藤本盛久(日本学術会議構造工学研究連絡委員会委員長)

A 地盤、構造解析(12:30～13:45) 司会:田中弥寿雄(早稲田大学)

1. 杭頭自由および固定の単杭が終局状態に至るまでの水平挙動性状に関する理論と実験 富永晃司・山本春行(広大)
2. 浸透力載荷装置による摩擦杭の相似模型実験 山本春行・富永晃司(広大)
3. 建築構造物の沈下時における剛性の理論的研究 中田啓一(近畿大)・村井和雄(竹中技研)

4. 剛接, 立体骨組の崩壊機構解析 小浜芳朗(名大)・宮村篤典(名城大)・高田豊文(名大)

5. 片持ち水平加力を受ける壁式プレキャスト壁の有限要素材料非線形解析 和田俊良(北海道職業訓練短大)・山本俊彦(東急建設技研)・上田正生(北大)

B 地盤・連成振動, 地震応答(13:45～15:30) 司会:神田順(東京大学)

6. 薄層地盤ばねを用いた埋め込み構造物の実用的な動的解析手法 下村幸男(日大)・池田能夫・田治見宏(田治見エンジニアリング)
7. 横変位を考慮した杭中の波動伝播—横変位を考慮した線形弾性杭中の波動伝播についての解析的研究— 蔭松壽・片山耕治・杉村義広・和泉正哲(東北大)
8. 減退記憶理論に基づく粘弾性波動の減衰特性に関する基礎的研究 半澤徹也・蔭松壽・飛田潤・和泉正哲(東北大)
9. 浮遊式海洋人工島の波浪及び海震に対する流体連成挙動の統一的扱いに関して 濱本卓二(武蔵工大)・高橋浩史・田中弥寿雄(早大)
10. 地震力を受けるせん断型多層骨組の損傷分布に関する研究 兼光知巴・矢部喜堂・真瀬伸治(清水技研)
11. 模擬地震動波形群を入力とする1自由度系の弾塑性応答特性 全大翰・井上豊(阪大)
12. 弾性支持された複層剛性比指定せん断型構造物の地震時応答制約設計 中村恒善・瀧昌哉(京大)

C 振動解析, 免震・制振構造(15:30～17:15) 司会:渡部丹(東京都立大学)

13. 非負値エルミートテンソルとベクトル時系列(続) 瀧沢春男(北大)
14. 周辺固定 Mindlin 平板の自由振動解析 内山武司(北大)
15. 改良型摩擦ダンパーと積層ゴム支承との組合せ方式免震構造の設計法 小出敏弘・伊藤嘉朗・松野元隆・木本幸一郎(間組技研)
16. すべり摩擦型免震に関する基礎的研究—摩擦組合せと動特性— 山田隆夫(日本鋼管)・富田秀之・柴田耕一(日大)
17. ハニカム開口を有する鋼板ダンパの低サイクル疲労特性に関する実験研究 田中直樹(鹿島技研)・小堀鐸二(鹿島建設)・山田俊一(鹿島小堀)・福元敏之(鹿島技研)
18. 構造性能可変型制震システムの研究—可変剛性・減衰機構の基本特性と振動台に

よる基礎実験—

小堀鐸二(鹿島建設)・高橋元一・那須正・丹羽直幹(鹿島小堀)・小笠原桂(鹿島技研)・倉田成人(鹿島小堀)・水野孝之(鹿島技研)

19. 構造性能可変型制震システムの研究—可変剛性・減衰機構を用いたフィードバック制御— 小堀鐸二(鹿島建設)・高橋元一・丹羽直幹・倉田成人(鹿島小堀)
4月4日(木)第2日目(9:00～16:00)
会場:1階ホール

D 鉄骨構造, 材料・部材(9:00～10:15) 司会:高梨晃一(東京大学生産技術研究所)

20. ステンレス鋼 SUS304 繰返し圧縮・引張応力ひずみ関係 今仲伸朗(佐藤工業技研)・福田俊文・山内泰之(建研)
21. 建築構造用ステンレス鋼の高温特性 作文好文(新日鉄)・中里卓三(住友金属)・松崎明博(川崎製鉄)
22. 降伏棚のある低降伏比高張力鋼短柱の応力ひずみ特性(+字形および箱形断面) 井上哲郎(筑波大)・桑村仁(新日本製鉄)
23. 局部屈曲を伴うステンレス鋼部材の最大耐力と変形能力 山田哲(東大)・加藤勉(東洋大)
24. 高張力鋼中心圧縮材の屈曲耐力 高梨晃一(東大生研)・福島暁男・小松博(日大)・桑村仁(新日鉄)

E 鉄骨構造, 接合部・骨組(10:15～12:15) 司会:田中淳夫(宇都宮大学)

25. ステンレス鋼を用いた高力ボルト引張接合による各形鋼管フランジ継手の耐力 加藤勉(東洋大)・向井昭義(建研)
26. ガセットプレートの引張耐力に関する実験的研究 田沼吉伸・橋本健一(北海道工大)
27. スプリットティーを用いた高力ボルト引張接合による H 形鋼柱・はり接合の力学的性状に関する実験的研究 井上功一・伊藤直明(大阪工大)・古海賢二・津森勉(大和ハウス)・森田隆司・中島茂壽・鈴木豊朗(大阪工大)
28. H 形鋼柱はり接合部の復元力特性定式化に関する研究 松尾彰・RAFEEK W.SALIB(広大)・椋代仁朗・高松隆夫(広島工大)・品部祐児(大林組)
29. 弱パネル型 H 形鋼柱・はり接合部を有する平面骨組の構造解析 高松隆夫(広島工大)・松尾彰(広大)・椋代仁朗(広島工大)・RAFEEK W.SALIB(広大)
30. 角形鋼管柱—H 形鋼はりのノンスタフナ接合部に関する実験的研究 三谷典・川添敦也(鹿児島大)

F 鉄筋コンクリート構造, 材料・部材・接合部(13:00～14:15) 司会:小谷俊介(東京大学)

31. 原子力発電所建屋を対象とした鉄骨 X 型ブレース架構の復元力特性に関する研究 谷口元(竹中技研)・加藤勉(東洋大)・中村紀吉(東電)・高橋泰彦(大林技研)・佐伯俊夫(鹿島技研)・広谷勉(清水建設)・相川勇治(大成建設)
32. 可変剛性機構を有する実大鉄骨骨組の動的加力実験 小堀鐸二(鹿島建設)・石井孝二・田上淳(鹿島技研)・高橋元一(鹿島小堀)・丹羽直幹・松永義憲(鹿島建設)
33. 普通強度から高強度コンクリートまでを対象とした圧縮特性の定式化 飯塚崇文・野口博(千葉大)
34. 多方向 X 形組立鉄筋を芯鉄筋とした円形 RC 柱の X 形主筋の有効性 村上利憲(長谷工技研)・若山毅(大阪工大)・益尾潔(日建総合試)・南宏一(福山大)・若林實(日建総合試)
35. 繰返し載荷を受ける 2 本束ね鉄筋重ね継手部の靱性に関する実験的研究 桜田智之・矢代秀雄(日大)
36. 鉄筋コンクリート造内部柱・梁接合部のせん断強度に関する調査及び検討—普通コンクリートを用い、直交梁のない場合— 寺岡勝(フジタ技研)・狩野芳一(明大)・小林勝巳(フジタ技研)
37. 鉄筋コンクリート造内部柱・梁接合部のせん断強度に関する調査及び検討—普通コンクリート種類等を変えた場合— 寺岡勝(フジタ技研)・狩野芳一(明大)・佐々木聡・藤原敏夫・林和也(フジタ技研)

G 鉄筋および鉄骨鉄筋コンクリート構造(14:15～16:00) 司会:狩野芳一(明治大学)

38. 鉄筋コンクリート造立体骨組の水平鉛直抵抗性状に関する実験的研究
 嶋津孝之・荒木秀夫・大田和彦・扇丈朗・アイマン・アラク (広大)
39. 梁降伏型 RC 骨組における 2 方向地震力同時の近似評価方法
 周通泉・壁谷澤寿海・永末保美 (横国大)
40. 梁崩壊型塑性架橋の動的機構形成における定モード成分の抽出 (続)
 滝澤春男 (北大)
41. 合成断面柱の終局曲げ強度と累加強度式
 辻文三 (神戸大)・若林實 (日建総合社)・菅原まゆみ (大林組)
42. 一定軸方向力と対象曲げ・非対象曲げを受ける鉄骨鉄筋コンクリート長柱の弾塑性挙動
 浅草肇 (豊橋技術大)・中村武 (京都繊維大)・若林實 (日建総合社)
43. SM58Q を用いた鉄骨鉄筋コンクリート柱の終局曲げ耐力及びその変形性状
 上原広 (大阪工大)・大塚稜 (清水建設)・山本昇 (川崎製鉄)・南宏一 (福山大)
44. 繰り返し水平力を受ける SRC 骨組の弾塑性解析
 柴田道生 (摂南大)
- 閉会の辞
 加藤勉 (日本建築学会構造委員会委員長)

●土木部門プログラム (発表時間は 8 分で討議はまとめて行う。なお、誌面の都合により所属省略)

第 1 日: 4 月 3 日 (水)

第 1 会場 (5 階会議室)

開会挨拶 9:00~9:10 西野文雄 (日本学術会議構造工学研究連絡委員会委員)

地中構造・基礎構造 9:10~11:20 座長 飯田毅 (住友金属工業)

招待論文 大深度地下連続壁工法の現状と今後の展望 岡原美知夫・菊地禎二

1. 硬質地盤の地下連続壁に作用する土圧 土井博己・美谷邦章・鈴木久尚
2. 杭の鉛直及び水平方向の支持特性に関する研究 岡原美知夫・中谷昌一・松井謙二
3. 杭基礎の耐力に関する研究 小笠原正文・飯古道則・立瀬伸吾・川口光雄
4. MF シールド覆工の設計と現場計測 清水満・河内汎友・滝本孝哉
5. 波力を受ける海洋構造物の動的相互作用解析 河野健二・山田善一・K. Venkataramana・飯田毅
6. 地盤の永久変位と埋設管路の地盤被害 鈴木信久・浜田政則
7. 礫中詰材のせん断抵抗力を考慮した鋼製砕砂防ダムの解析と最適設計に関する一考察 香月智・石川信隆・大平至徳・鈴木宏

合成・複合構造 13:00~15:00 座長 松井繁之 (大阪大学)

8. 合成逆アーチ橋に関する基礎的研究 阿部英彦・中島章典・モハメッド・アンザール・宮本浩介・遠藤英樹
9. トラス型ジベルを用いた合成床版の耐力と疲労強度に関する実験的研究 中井博・松本雅治・中村求・山本見久・真田健司
10. TSC 床版合成桁橋 (茶陽橋) の載荷実験とその設計法について 太田俊昭・日野伸一・田中征夫・丸内進・酒井甚一郎
11. 立体トラス型ジベルを有する合成桁圧縮フランジの架設時における座屈強度 太田俊昭・山口栄輝・日野伸一
12. 組合せ荷重を受けるスタット・アンカーの挙動 大谷恭弘・馬場真吾・森戸義貴・福本啓士
13. 鋼・コンクリート合成構造物の応力・変形解析のためのクリープ係数と乾燥収縮量に関するデータベースの作成 中井博・栗田章光・一の瀬伯子
14. 回復クリープを考慮した鋼・コンクリート合成桁のクリープ解析 栗田章光・中井博
15. 水環境下にある道路橋 RC 床版の耐久性向上のための防水工の研究 松井繁之・栗山研一・園田恵一郎・上林厚志

コンクリート構造・橋 15:15~17:00 座長 楢具勇 (山梨大学)

16. 部定式・自定式 PC 斜張橋の弾塑性地震応答特性 水取和幸・大塚久哲・山花豊
17. PC 曲線連続箱桁の断面変形と中間隔壁の補剛効果 高海克彦・浜田純夫
18. PC げたのウェブ圧縮破壊耐力に及ぼす斜引張鉄筋量の影響 藤原稔・箕作光一・井川敏正・杉山純
19. RC 梁の曲げひびわれ性状に及ぼすひびわれ発生材令の影響 石橋忠良・斉藤啓一・津吉毅・大庭光尚・末広保
20. 外的温度荷重を受ける RC および合成構造部材の熱伝導および温度応力特性に関する研究 太田俊昭・黒田一郎・山口栄輝・日野伸一
21. ファジィ重回帰モデルによるアーチダムの安全管理 小林一郎・三池亮次・伊東多聞
22. 周波数がコンクリートの引張疲労強度に及ぼす影響 清宮理・本多宗隆

第 2 会場 (5 階会議室)

鋼構造・橋 (1) 9:10~11:50 座長 寺田博昌 (横河橋梁製作所)

23. 走行荷重による鋼アーチ橋の疲労損傷照査に対する動的立体解析の適用 梶川康男・織田一郎・杵本正信
24. アーチ橋の疲労損傷に対する補強効果について 西星匡博・山田健太郎・岡隆延・寺田博昌・杵本正信
25. アーチ格点部の疲労試験 星尾司・寺西功・田島二郎
26. 並列曲線 I 桁橋の疲労実験 中井博・北田俊行・明橋克良・矢野直樹
27. 既設鋼桁橋下フランジ補強ディテールの疲労強度 三木千寿・中村賢造・田中雅人
28. 90 余年供用したリベット鉄道桁の静的載荷実験および疲労実験 大塚久哲・彦坂照・宮武洋之・中村聖三
29. 予防保全を目的とした鋼 I 桁橋の疲労損傷に対する補修・補強に関する検討 富沢修次・木暮深・山田実・岩崎雅紀・新井弘
30. 鋼床版横リブのスリット周辺部の疲労強度 藤原稔・村越潤・田中良樹
31. 鋼床版縦リブ・横リブ交差部の応力実測とその分析 三木千寿・館石和雄・高木千太郎

鋼構造・橋 (2) 13:00~15:15 座長 長井正嗣 (長岡技術科学大学)

32. 鋼床版横リブの設計手法と疲労試験 鈴木巖・加賀山泰一・岩崎雅紀・堀川浩甫
33. 鋼プレートガーダー橋における応力測定結果に関する報告 藤原稔・村越潤
34. 活荷重応力度測定結果を用いた既設橋梁の安全性照査方法の検討 藤原稔・村越潤・田中良樹
35. 変動応力下の疲労寿命評価方法の検討 森猛
36. 曲線 I 桁橋構造詳細部の局部応力挙動に関する静的載荷実験 中井博・北田俊行・明橋克良・矢野直樹
37. プレートガーダー継手のすべり強度試験および解析 長嶋文雄・山田稔・長島和男・成田信之
38. 斜張橋のねじれ 1 次固有周期の算定とその性状に関する一検討 長井正嗣・佐野信一郎・大島靖樹・川畑治
39. 斜張橋のねじれ最大変位の算定と変形特性に関する検討 長井正嗣・佐野信一郎・大島靖樹・小松貴雄
40. PWS 定着部の疲労強度 杉井謙一・三田村武・奥川淳志
41. 伸縮装置への荷重用機構に関する研究 町田文孝・前田研一・富澤光一郎・松井繁之・栗田章光

構造景観 15:30~17:30 座長 窪田陽一 (埼玉大学)

42. 加重目的決定分析法を用いたサイロベクトルによる橋梁景観の定量的評価 杉山俊幸・清水克彦
43. ニューラルネットによるアーチ橋の景観評価システム 白木渡・松保重之・高岡宜善
44. 橋梁形式選定エキスパートシステムにおける景観の評価方法に関する一提案 西土隆幸・前田研一・磯光夫・野村国勝
45. 画像合成処理システムを用いた都市内高架橋の色彩選定に関する実験的研究 窪田陽一・山崎啓子・小沢和弘
46. 橋梁と背景との景観の適合性に関する研究 佐藤康一
47. 非対称橋梁の形態特性とデザイン手法 阿部雅人・山下葉・篠原修
48. 東京国際空港ノースゲートゾーン橋梁群の景観設計 片山忠・横田弘・丸山隆英・大里睦男
49. 新中川橋梁群一辰巳新橋の景観設計 上原靖・八坂裕紀・篠原修・三木千寿・桐野浩充

第 3 会場 (5 階会議室)

振動・振動制御・耐震 (1) 9:10~11:54 座長 梶川康男 (金沢大学)

50. TMD に関する 2, 3 の考察 山口宏樹
51. TMD の設計における実用算定式 堀内博・藤澤伸光・津村直直
52. 斜張橋ケーブル制振用ダンパーの簡易設計法 鳥野清・北川正一・井上朝登・中谷真二
53. ケーブル制振用ダンパーの最適減衰係数に関する研究 春日昭夫
54. 回転振動を受ける同調液体ダンパーに関するシミュレーションと実験 藤野陽三・孫利民・古賀健一
55. Fuzzy 理論を用いたアクティブ制御手法の一考察 松島学・松井邦人・梅原健生
56. 非線形履歴構造物の制震の検討事例 野田茂・嶋田三朗・藤波健剛・中野渡悟
57. 構造同定における各種の誤差及びノイズの影響 松井邦人・栗田哲史

58. ハイブリッド地震応答載荷実験方法による高減衰ゴム支承の免震効果
山田善一・家村浩和・William Tanzo・鶴野禎史・中村鎮雄
59. 剛体振動系におけるテフロン滑り動特性
堤一・鳥野清・北川正一・ソヘイル・クレシ
60. 滑動を伴う2質点系モデルの動的応答
小坂郁・井浦雅司・松井邦人・佐々木利視
- 振動・振動制御, 耐震 13:00~15:20 座長 川谷充郎 (大阪大学)
61. コンクリートステイプサイロの構造不連続性を考慮した動的解析モデルと地震応答解析
佐々木康彦・芳村仁
62. 円筒容器内の構造物が地震時スロッシング現象に及ぼす影響
萩原豊・増子芳夫・栗原千鶴子
63. パソコンとイメージスキャナよりなるアナログ強震記録の解析システム
年縄巧・大町達夫・翠川三郎・中村豊
64. 逆対称アングル・ブライ積層板の自由振動
芳村仁・三上隆・朴勝振
65. 変動軸力を受けるケーブルの動的安定性
高橋和雄・一ノ瀬寛幸・町田健一郎・夏秋義広
66. 河川歩道橋の設計と実測に基づく振動特性の検討
田中信治・加藤雅史・鈴木森品
67. ケーブル振動を考慮した斜張橋の走行荷重による動的応答
川谷充郎・難波宗行・大松正成・亀井正博・中出收
68. 車両走行時に道路橋から放射される低周波音の特性
深沢泰晴・杉山俊幸・中原和彦・水上浩之
69. 合成桁のずれ止め剛度の変化およびその範囲が固有振動数に及ぼす影響
中島章典・阿部英彦・倉西茂
70. 単一走行車両による単純桁道路橋の不規則応答解析
岡林隆敏・竹下渡・小西保則
- 流体関連振動 15:35~17:30 座長 松本勝 (京都大学)
71. 長径間シェルローラーゲートの3次元模型実験
萩原国宏・中川博益・上田華彦
72. 境界層加速による正方形角柱の耐風制振法
久保善延・安田英明・加藤九州男
73. 構造基本断面の非定常空気力に関する基礎的研究
松本勝・伊藤裕一・重高浩一・白土博通・白石成人
74. 斜張橋ケーブルのレインバイプレーションの対策
木下民法・中西宏・杉井謙一
75. ある一箱桁の耐風挙動に関する研究
宮田利雄・山田均・半野久光・暮西俊二
76. 斜張橋主塔を対象としたTLDの減衰付加効果に関する実験的研究
米田昌弘・チャイゼリ・ビヤワット・前田研一・藤野陽三
77. 長大斜張橋(架設系)のガスト応答解析と3次元模型試験
田中洋・山村信道・藤原享・南條正洋
78. 高層建築物の風によるねじれ振動
嶋田健司・田村幸雄・藤井邦雄・若原敏裕・佐武直紀
- 第2日:4月4日(木)
- 第1会場(5階会議室)
- 集成材 9:10~10:10 座長 薄木征三 (秋田大学)
- 招待論文 鋼版ウェブを持つ木材接合の剪断耐力に関する若干の考察
平井卓郎
79. 鋼・集成材混合タイドアーチ橋の静力学的挙動に関する実験的研究
薄木征三・堀江保・長谷部薫・鈴木和広
80. 木造橋に用いた継手システムの実験的研究
福田豊・横川和人・今野和近
81. 集成材を主桁と床版に使用した合成桁の極限強度に関する実験的研究
長谷部薫・上田有利・薄木征三
- 構造力学・構造工学一般 10:20~11:50 座長 渡辺英一 (京都大学)
82. 降伏棚を有する鋼材の繰返し弾塑性モデル—二曲面塑性モデルの開発—
田中良仁・水野英二・宇佐美勉・潘赤
83. 膨張膜の非線形解析について
水澤富作・John W. Leonard
84. 波力を受ける有脚鋼製人工地盤の振動特性についての基礎的研究
渡邊英一・田中稔郎・富永知徳・杉浦邦延
85. 高次振動時の水中弾性円柱の付加質量係数について
渡邊英一・松本敏克・酒井哲郎・杉浦邦延
86. 流体力を受けるケーブルの動的挙動
前島正彦・事口寿男・酒造敏廣
87. 変動軸力を受けるはり部材の動的安定性および安定を失った後の応答
高橋和雄・手塚仁・其田智洋
- 構造安定・耐荷力(1) 13:00~15:30 座長 西村宜男 (大阪大学)
88. 圧縮, 2軸曲げ, および, ねじりを受ける薄肉箱形短柱の終局強度に関する実験的研究
北田俊行・中井博・國廣昌史・岸田和人
89. 薄肉鋼柱の極限強度の簡単な評価法
久保全弘・小川春由樹
90. 繰返し荷重を受ける鋼圧縮部材の強度と変形能に関する実験的研究
宇佐美勉・今井康幸・青木徹彦・伊藤義人
91. Y型橋脚の力学的性状と耐荷力特性に関する実験的・理論的研究
伊藤義人・宇佐美勉・小深田祥法・浅野哲男
92. 鋼製ラーメン隅角部の崩壊性状と変形性能に関する実験的研究
酒造敏廣・事口寿男
93. 曲げを受ける鋼I形断面の局部座屈強度と限界幅厚比に関する実験的研究
西村宜男・大崎史淳・長谷川徹雄
94. 薄肉鋼はりの極限強度の簡単な評価法
久保全弘・小川春由樹
95. 降伏比の異なる60キロ級高張力鋼による溶接組立梁の極限強度と変形性能について
森脇良一
96. 面内荷重を受けるA形ラーメンの耐荷力に関する実験的研究
北田俊行・中井博・堀田剛
97. 吊橋主塔の構造特性および座屈設計に関する実績調査研究
野上邦栄・成田信之・山本一之
- 構造安定・耐荷力(2) 15:45~17:30 座長 宇佐美勉 (名古屋大学)
98. 弾性固有値解を用いた有効長さ手法による鋼アーチ系橋梁の弾塑性面外座屈強度の算定
崎元達郎・坂田力・小堀俊之
99. 上落式アーチ橋の面外座屈強度
崎元達郎・坂田力・古賀一臣・岡本剛治
100. 十分剛でない縦補剛材を有する補剛板の横方向圧縮強度に関する実験的研究
北田俊行・中井博・古田富保・秦野啓司
101. 2方向面内圧縮力を受ける鋼短形板の耐荷力推定のための新しいアプローチ
勇秀憲
102. 局所荷重を受ける補剛材つき腹板の挙動
清水茂・掘井滋則・吉田俊弥
103. プレートガーダー腹板の曲げ・せん断連成強度照査式
中沢正利・倉西茂
104. 非対称断面プレートガーダーの終局強度に関する実験的研究
三上市蔵・木村泰三・徳田浩一
- 第2会場(5階会議室)
- 破壊力学 9:10~12:05 座長 三木千寿 (東京工業大学)
105. 複合材料の平均的な硬化係数と延性の評価
岩熊哲夫・堀宗朗・森嶋・村外志夫
106. 3次元周期亀裂群の解析について
堀宗朗・三浦尚
107. 非線形インクルージョン界面の動的解析
廣瀬壯一・北原道弘
108. クラックを多数有する材料の巨視的弾性定数とクラック配置のパラメータ
堀井秀之・キエティサックサハサクモントリ・奥井義昭
109. 部材裏面クラックの一検出法
北原道弘・野竹正義・小木哲朗・J.D. Achenbach
110. 老朽橋梁の最大履歴応力推定へのAE試験の適用
大塚久哲・彦坂照・宮武洋之
111. 超音波シミュレーションのためのFEM-BEM結合解法について
宮崎早苗・田中康博・三木千寿
112. 超音波パルスエコー法の数値シミュレーション
三木千寿・池田清宏・沖中知雄・吉見昌宏
113. 疲労亀裂進展解析による面外ガセット継手の寸法効果の検討
坂野昌弘・新井正樹・三上市蔵
114. 瀬戸大橋トラス弦材角溶接部の非破壊検査に対する確率および破壊力学手法を用いた評価
三木千寿・田中靖資・奥川淳志
115. 岩石の圧縮破壊過程の弾性波応計測に関する一考察
福井卓雄
- 破壊力学 13:00~13:20 座長 北原道弘 (東海大学)
- 招待論文 逆問題と非破壊検査
西村直志・広瀬壮一
- 数値力学(1) 13:30~15:35 座長 田村武 (京都大学)
116. 部分修正系ソルム法による固有値解析
柏木光博・平井一男・Walter D. Pilkey
117. 有理関数近似による部分修正系の固有値解析
柏木光博・平井一男・片山拓郎
118. 矩形板の幾何学的非線形問題の一解析法
森田千尋・崎山毅・松田浩
119. 混合ハイブリッド有限要素法を用いた弾性シェル構造物の有限変位解析
桜井孝昌・D. Karamanlidis・西野文雄
120. 終局強度を超えた円筒パネルの弾塑性有限変位挙動の解析
三上市蔵・辻省悟
121. 要素剛性分離の手法による等張力曲面の形状解析と膜構造解析
後藤茂夫・荒牧軍治・井嶋克志・深江葉子
122. 要素剛性分離の手法による構造物の幾何学的非線形解析
後藤茂夫・荒牧軍治・井嶋克志
123. 長径間吊橋の立体有限変位解析
林正・前田研一・増井由春・内海靖・山野長弘

数値力学 (2) 15:40~17:30

座長 増田陳紀 (武蔵工業大学)

- 124. 構造系の対称非対称分岐経路の探査方法について 藤井文夫・K.K. CHOONG
- 125. 立体骨組構造の有限変位解析の精密化 岩崎英治・林正
- 126. 修正された変分原理による空間曲線材の有限変位解析 岩崎英治・林正
- 127. 共役勾配法のスーパーコンピュータ適合アルゴリズム
吉田裕・中川昌弥・田中知足

- 128. 拡張された Hamilton の原理と時間有限要素法への応用 井浦雅司
- 129. 変形する物体の客観応力速度について 黒田充紀
- 130. 非関連流れ則を用いた剛塑性有限要素解析 田村武・小林昭一・橋本一三
- 131. 埋め込み鉄筋モデルによるコンクリート構造物の熱伝導解析 山口榮輝・谷田俊昭

第3会場 (5階会議室)

衝撃問題 9:10~11:50

座長 石川信隆 (防衛大学校)

- 132. 骨組要素法の衝撃応答解析への適用性 菅田紀之・岸徳光・松岡健一・尾崎諒
- 133. 和分変換による格子平板の衝撃応答解析
岩崎正二・能町純雄・木田哲量・宮本裕
- 134. 衝撃荷重を受ける円筒シェルの動的応答解析について
水澤富作・深谷純・近藤洋之
- 135. 構造物に作用する衝撃力特性のモデル化に関する基礎的研究
宮本文徳・M.W. King・榊井弘樹
- 136. 衝撃荷重を受ける鉄筋コンクリートはりの弾塑性挙動に及ぼす材料のひずみ速度効果
高橋芳彦・大野友則・太田俊昭・日野伸一
- 137. モルタル充填鋼管はりの衝撃限界吸収エネルギーに関する実験的考察
伊藤一雄・石川信隆・川嶋幾夫・鈴木宏
- 138. 組紐状 AFRP ロッドを用いたコンクリートスラブの重錘落下衝撃挙動
三上浩・岸徳光・松岡健一・能町純雄
- 139. 斜面性状を考慮した落石電工の衝撃荷重の評価
吉田博・右城猛・榊谷浩・藤井智弘
- 140. エネルギー基準による落石覆工上のサンドクッション厚の算定法に関する一考察
園田佳巨・佐藤紘志・石川信隆

141. 鋼製ロックシェッド上への落石衝突実験とエネルギー分担に関する一考察

榊谷浩・御嶽譲・梶川康男

設計工学 (1) 13:00~15:00

座長 古田均 (京都大学)

- 142. 2次近似を用いるトラス構造物の形状最適化 杉本博之・大塚敏正
- 143. 総期待費用最小化原則に基づく最適安全性指標 長尚
- 144. 弾塑性変位に関するトラス構造物の信頼性解析
三浦明夫・香月智・石川信隆・佐藤尚次
- 145. 多くの限界状態を有する構造システムの最適信頼性設計法
白木渡・北沢正彦・久保雅邦
- 146. 効率化モンテカルロ法による構造システムの信頼性評価法
白木渡・松保重之・山口和範・高岡宣善
- 147. 防波堤の耐波信頼性評価への効率化シミュレーション法の適用性
相田清・中山隆弘・今野光男
- 148. 設計荷重の組合せに関する意識調査とその解析的検討
古田均・川谷充郎・廣瀬彰則・神原康樹・酒井甚一郎
- 149. 生起特性を考慮した地震加速度応答スペクトルの算出に関する考察
杉山俊幸・富樫信英・折井克寿

設計工学 (2) 15:15~16:30

杉本博之 (室蘭工業大学)

- 150. 地震を考慮した橋梁支承部の維持管理計画に関する確率論的考察
小間井孝吉・北浦勝・小堀為雄
- 151. ファジィ真理値を用いた知識獲得手法—鋼橋損傷に関するアンケートの整理—
三上市蔵・三木千寿・土田貴敬
- 152. 橋梁診断エキスパートシステムにおける知識の更新手法
宮本文徳・森川英典・益成一郎・古川正典
- 153. 学習機能のある鋼橋疲労損傷の補修方法選定のためのニューラルネットワークシステム
三上市蔵・田中成典・倉地晶
- 154. ニューラルネットワークの橋梁景観設計への応用
古田均・大谷裕生・中林正司・白石成人